

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料①

平成29年7月25日

企画部企画政策課

担当：佐藤卓人

連絡先：022-358-0517

宮城大学「地域フィールドワーク」報告会について

宮城大学では平成29年度から地域フィールドワークを必修科目としており、富谷市もそのフィールドの1つとなっています。地域フィールドワークは、地域の自然・歴史・文化等を学びながら、地域が抱える課題の発見とその解決に取り組むことを目的としています。

つきましては下記のとおり、富谷市を対象とした地域フィールドワーク報告会が開催されますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成29年8月8日（火曜日）午前10時～
2. 場 所 富谷市役所3階 301～304会議室
3. 主 催 公立大学法人宮城大学
4. 協 力 富谷市
5. 内 容 現地でのフィールドワークやグループワークを通して発見した、富谷市の特徴や課題について整理し、発表するもの
プレゼン形式の発表（全12グループ）
6. 参 集 宮城大学（看護学群・事業構想学群）1年生 約100名
7. 出席者 富谷市長 ほか
8. 参 考 取り組みの経緯
①6/17 グループワーク（富谷市内訪問先の選定・行程計画の作成）
②7/1 フィールドワーク（富谷市内での実地研修）
③7/8 グループワーク（フィールドワークの整理・発表資料の作成）